

## 主な活動の紹介

### ○学校支援の様子

#### ・浴衣の着付け教室

上関中学校2年生家庭科の授業では、和服の着方や動作を身に付けることを目的とした浴衣の着付け教室を行っています。ボランティア講師4名から指導を受けながら、2年生全員が浴衣を着て、床に座る、立つ、歩く等の動作を体験します。普段着用することがほとんどなく、着方も難しい浴衣を着るという貴重な体験ができます。

#### ・みかんを通しての農業体験学習

平成20年度から取り組んでいる小中一貫教育では、異校種、異学年の交流を学びに生かしています。ペア学年と呼んでいる小学4年生と中学2年生は農業体験に取り組んでいます。民間のみかん農園で除草、収穫体験を行うことで、農業に対する理解と関心を深めることができました。

#### ・ヘルスアップ教室

夏休み中に高齢者保健福祉センターの保健師、栄養士が中心となり、保護者も参加して健康や食生活についての教室を小学5年生と中学2年生で行っています。小学5年生では自分の朝食の振り返りや調理実習でバランスのとれた朝食づくりを保護者と一緒に行いました。

### ○放課後子ども教室

来年度からは、これまで保護者からの要望が多かった長期休業中の開設も予定しています。

### ○総合型地域スポーツクラブ

「キッズネットワーク」を中心に来年度の設立に向けて準備中です。現在、放課後子ども教室で週1回スポーツクラブを開催したり、プレイベント行事を開催したりする中で、たくさん子どもたちが参加しています。



浴衣の着付け教室



みかんを通しての農業体験学習



ヘルスアップ教室

## 成果と課題

学校支援活動が、児童生徒、教職員、保護者、地域の方々とのふれあいの機会となり、地域の方々への感謝の気持ちや、地域の方々の学校理解、児童生徒への理解がより深まったように感じられます。

今後は、地域から支援していただくだけでなく、学校からも地域に出向き、地域の絆をより強いものにしていきたいと考えています。

## 今後の取組

来年度から予定している放課後子ども教室の長期休業中の開設にむけて、ハード・ソフトの両面の充実を図っていきます。特に新たな安全管理員やボランティアの人材の確保と活動プログラムについて検討していきます。